



# 2019年度第2四半期決算説明会 イビデン株式会社 (4062)

2019年11月01日

**このプレゼンテーション資料には、2019年10月31日現在の将来に**

**関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。**

**世界経済・競合状況・為替変動等にかかわるリスクや不確定要因**

**により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。**

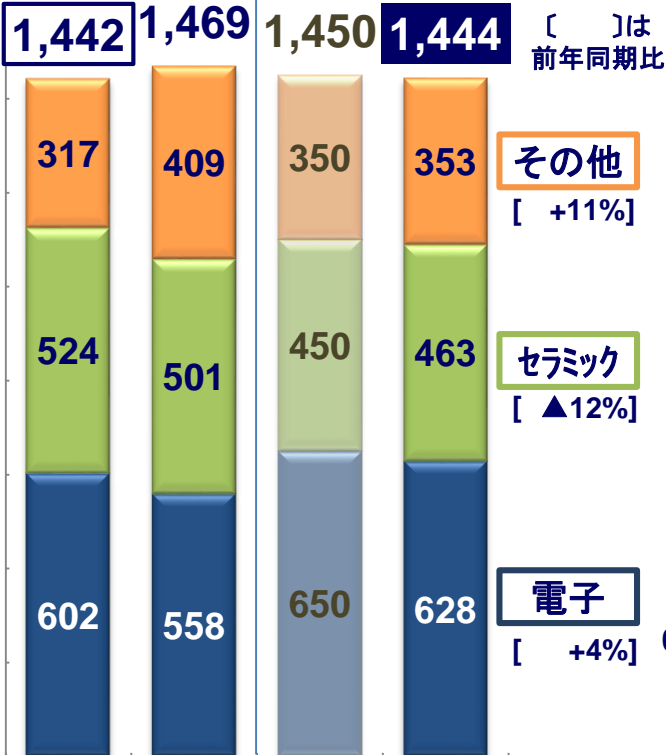
# 2019年度上半期 実績

# 2019年度(上半期) 売上高・営業利益・純利益 実績 **IBIDEN**

## 売上高

(億円)

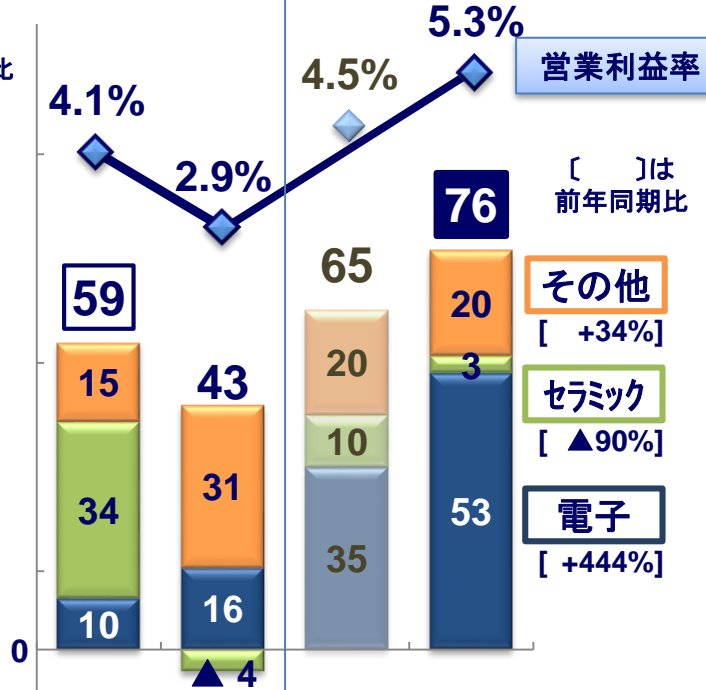
前年同期比  
+0.1%



## 営業利益

(億円)

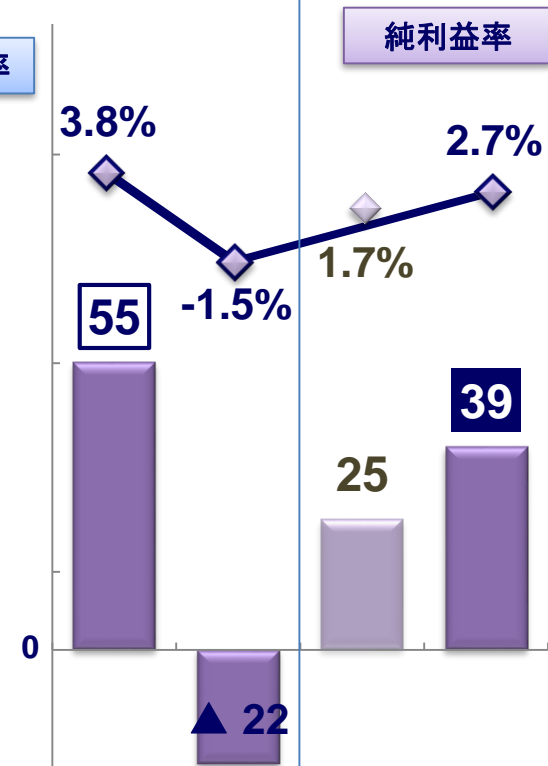
前年同期比  
+30.2%



## 純利益

(億円)

前年同期比  
▲29.3%



実績	実績	4/24 開示	実績
上半期	下半期	上半期	上半期
18年度		19年度	
108	111	110	108
129	126	125	121
為替(ドル)			
為替(ユーロ)			

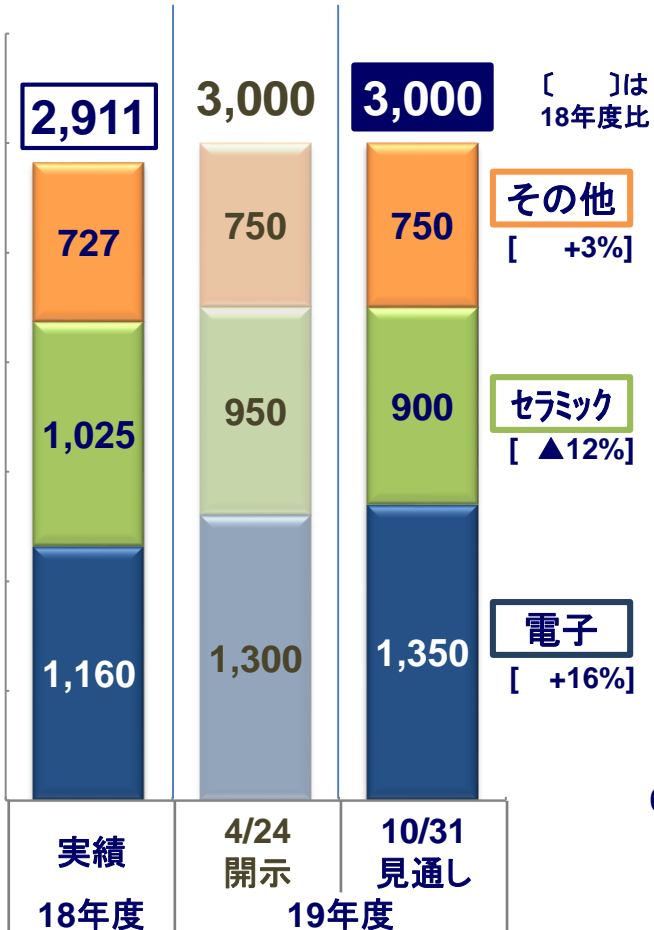
# 2019年度 見通し

# 2019年度(通期) 売上高・営業利益・純利益 見通し *IBIDEN*

## 売上高

(億円)

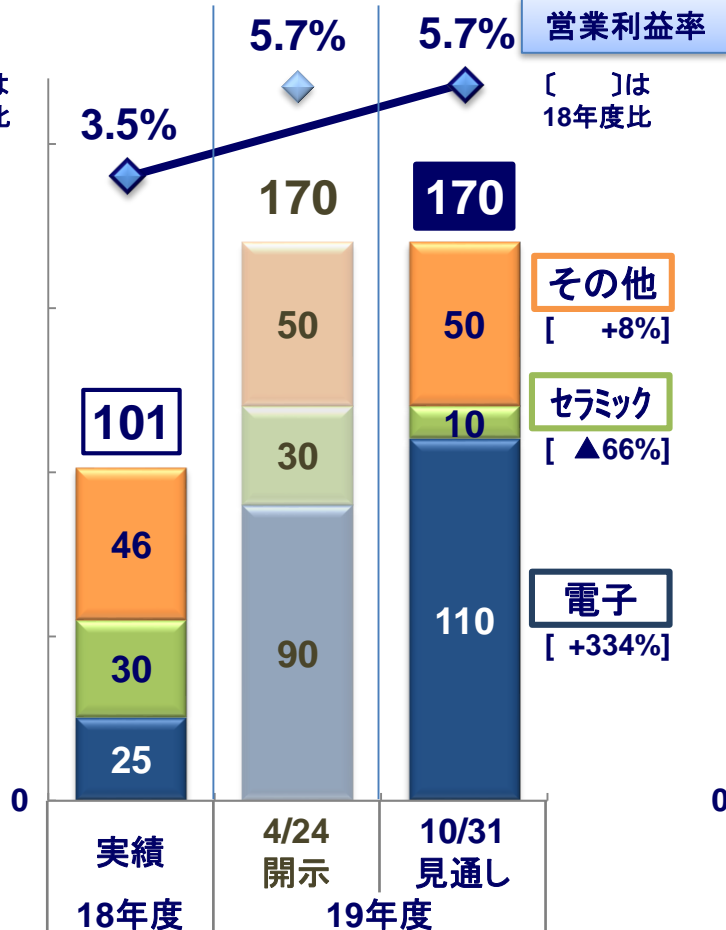
18年度比  
+3.0%



## 営業利益

(億円)

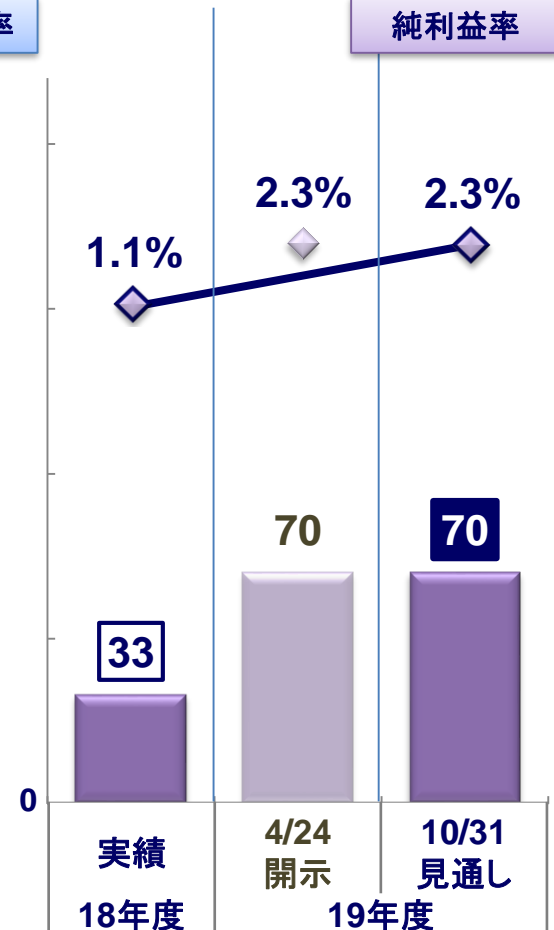
18年度比  
+67.7%



## 純利益

(億円)

18年度比  
+111.7%



109	110	109	為替(ドル)
127	125	123	為替(ユーロ)

# 市場見通しと 当社事業展望

# [電子] 既存市場の動向

- パソコン : 足元は下げ止まり基調も、中期ではマイナス成長の見通し
- ハイエンドスマホ : 足元はマイナス基調 5G普及で再成長が期待されるも、動向は不透明
- データセンター : 5G・ICT・AIの普及により、年率20%を超える高い成長の見通し

## パソコン市場

## スマホ・タブレット市場

## データセンター市場

(単位:億台) (当社調べ)

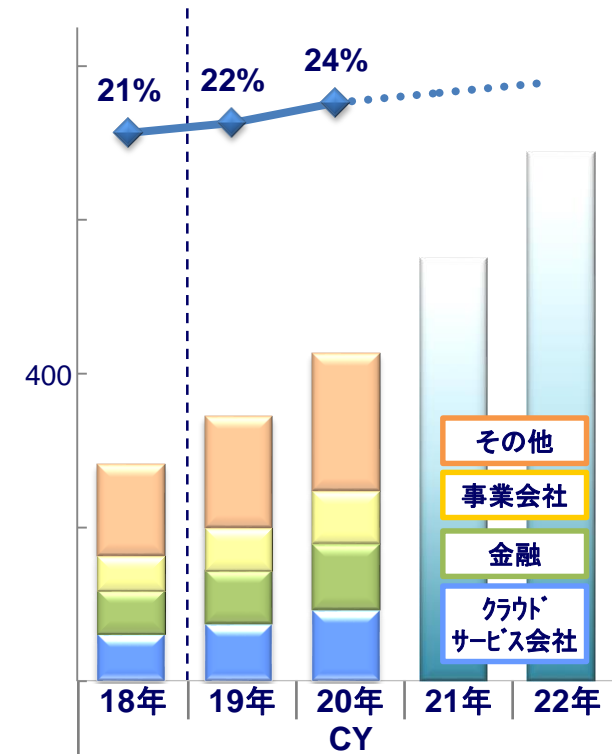
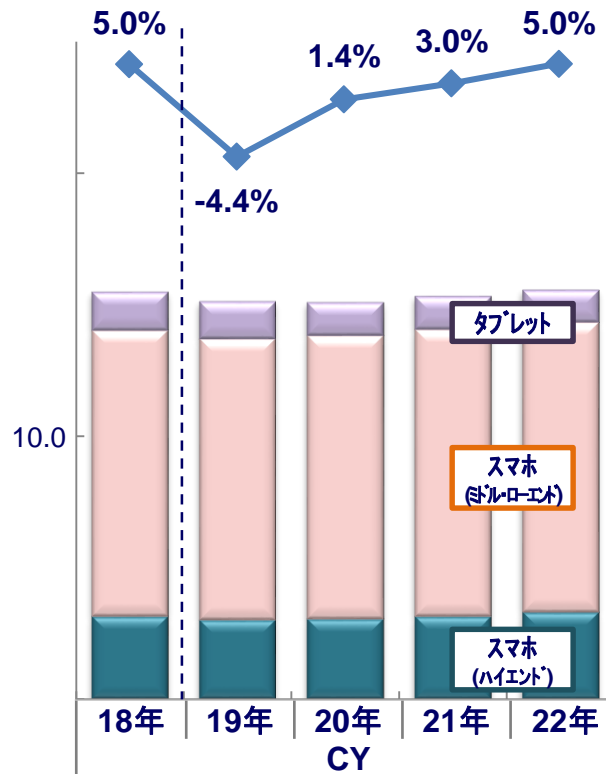
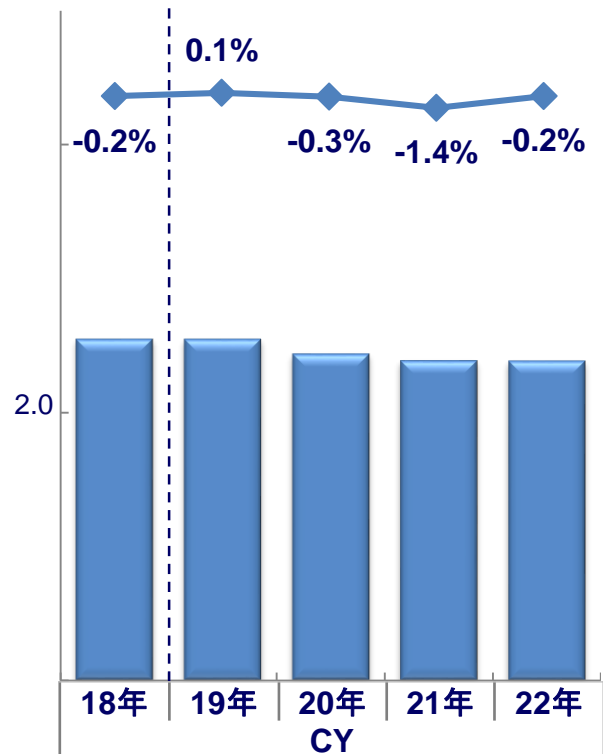
(単位:億台) (当社調べ)

(単位:億ドル) (当社調べ)

■パソコン成長率

■スマホ(ハイエンド)成長率

■データセンター成長率





# [セラミック] 自動車市場の長期見通し

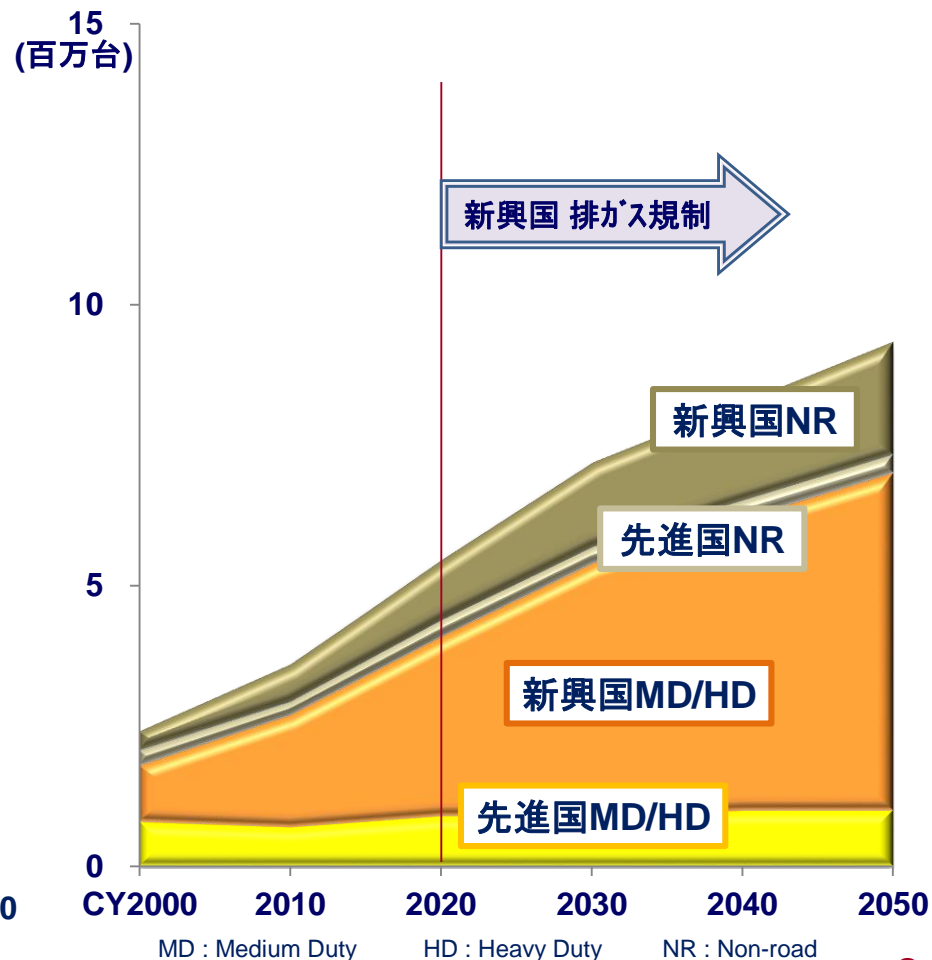
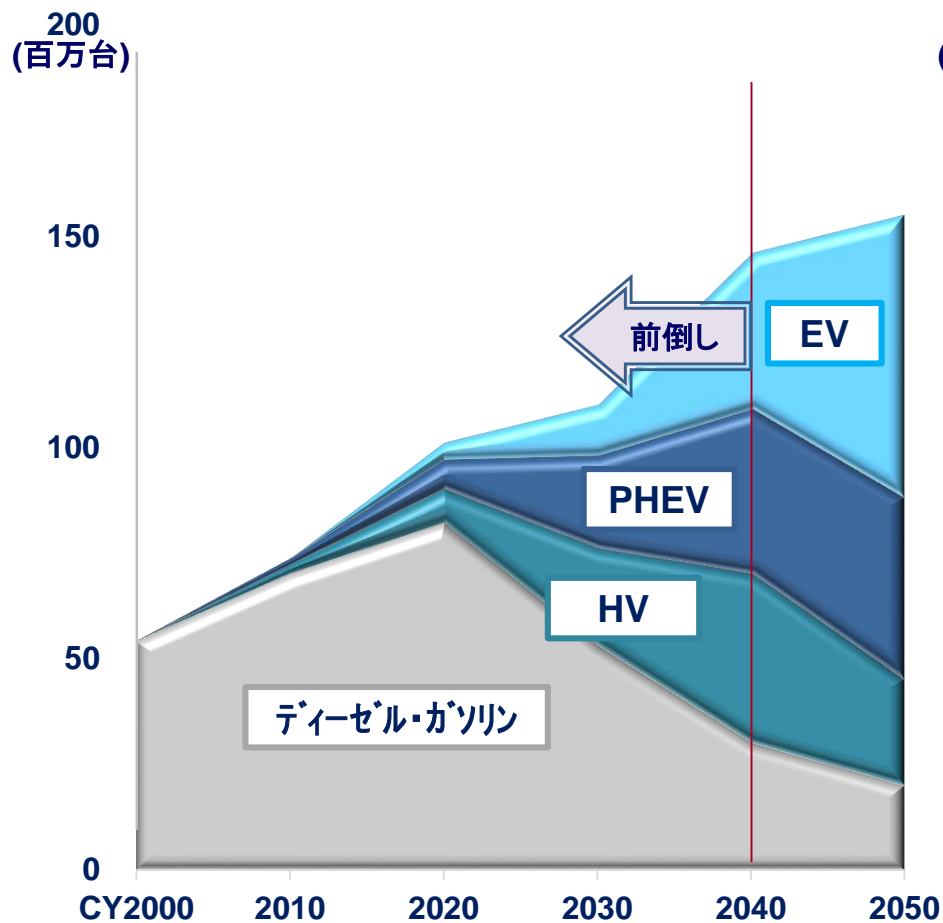
- 乗用車市場においては、電動化が前倒しで加速する見通し
- 排ガス規制の強化により、新興国の中・大型車市場において需要拡大の見通し

## 乗用車

(当社調べ)

## 中・大型商用車

(当社調べ)



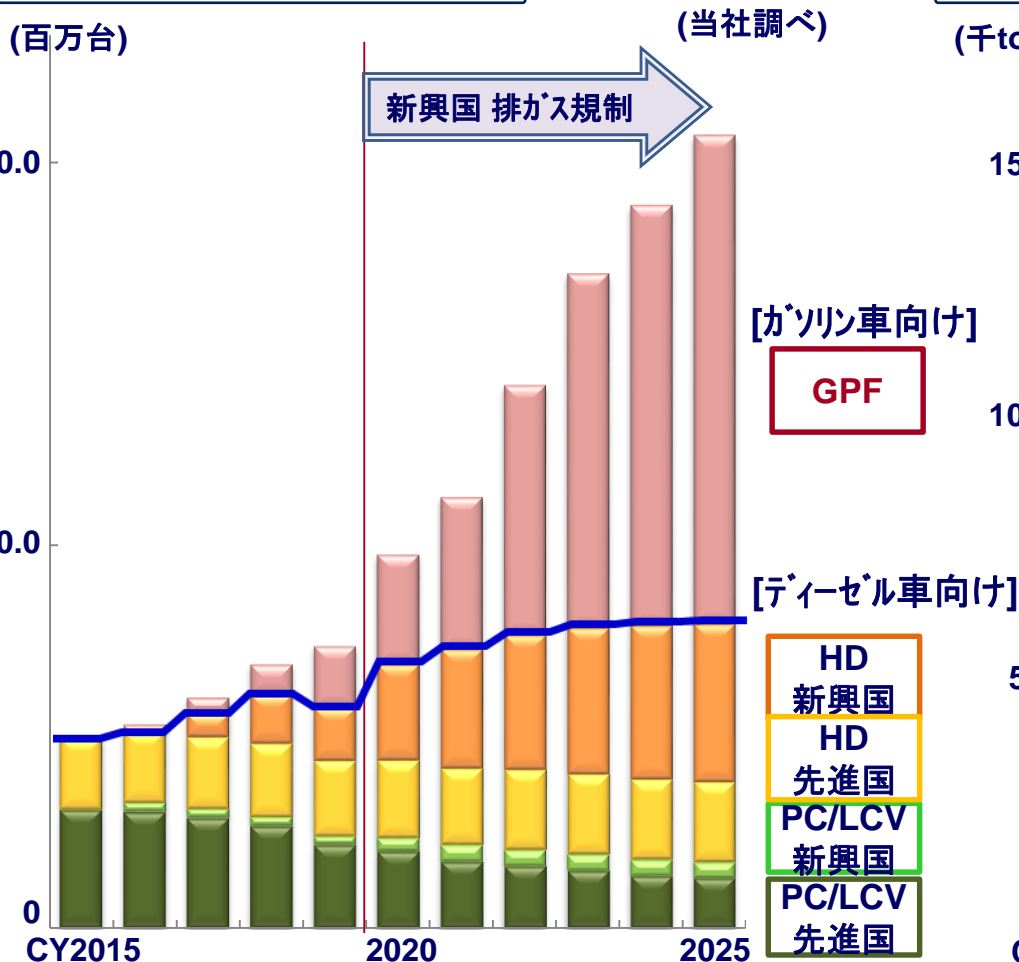
# [セラミック] 排気系事業

\*PC : Passenger Car (乗用車)  
 \*LCV : Light Commercial Vehicle (小型商用車)  
 \*HD : Heavy Duty Car (大型車) = 乗用車の約3倍換算

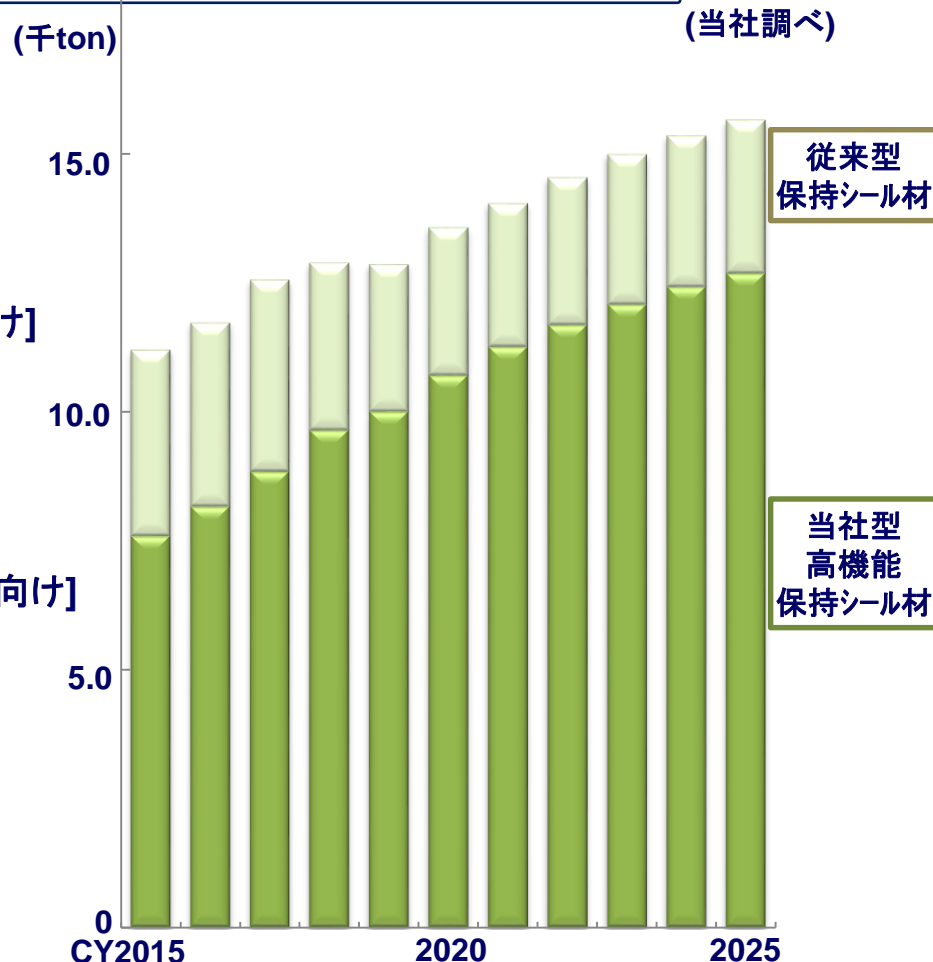


- 市場変化に対応し、ハンガリー・メキシコ・日本の3極で最適かつ効率的な生産体制を継続する
- 新興国の大型市場、高機能次世代仕様製品を中心にリソースを集中投下する

## DPF/GPF市場

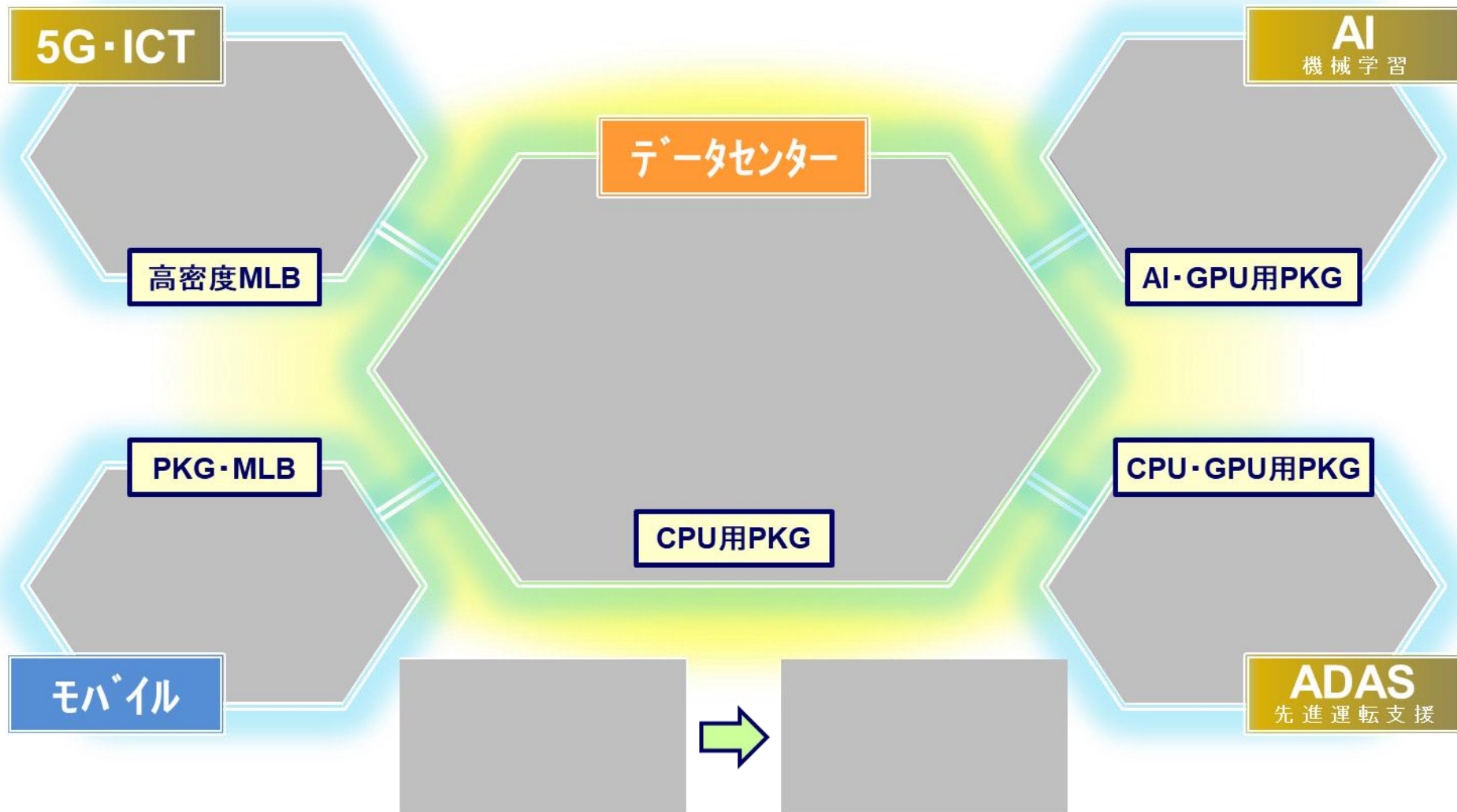


## 自動車用触媒担体・保持シール材



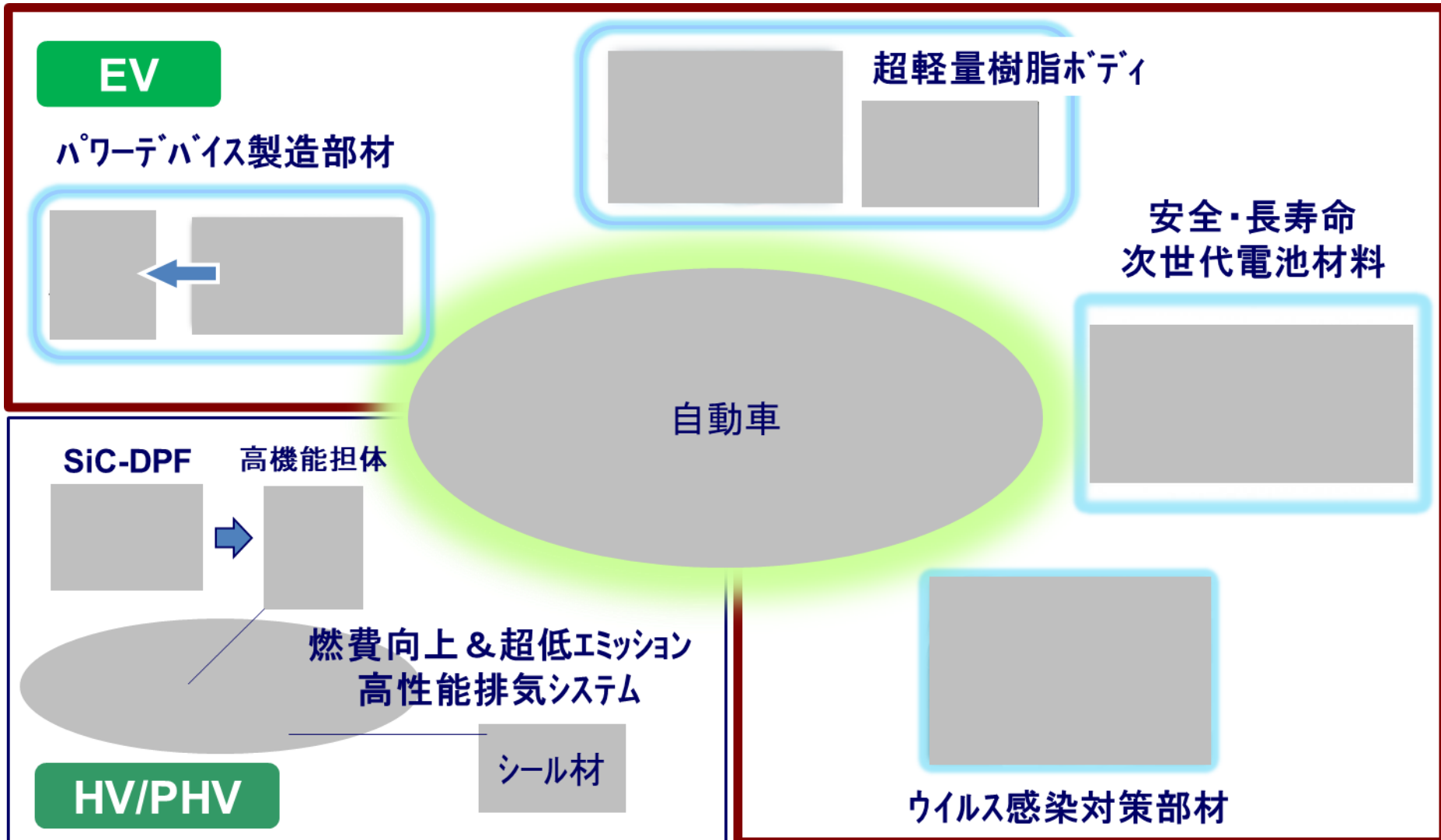
# [電子] 当社が狙う事業領域

□ 5G・ICT・AIの普及に伴い、データセンターを中心に高機能な電子基板の需要拡大



# [セラミック] 当社が狙う事業領域

□ パワートレインの変化に伴い、新たな素材・部材の需要拡大

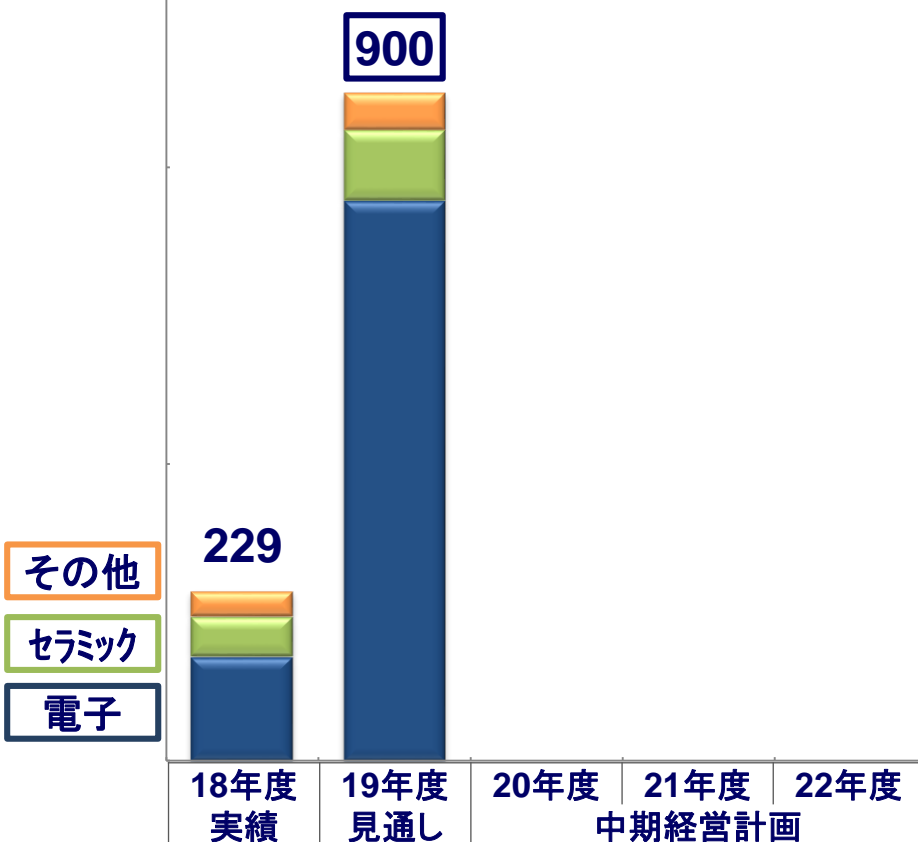


# 設備投資(検収)額・減価償却費の計画

- ICパッケージ基板を中心に、伸びる市場・分野に投資する
- 20年度以降については、市場・顧客・技術動向に応じて柔軟かつ機動的に実施する

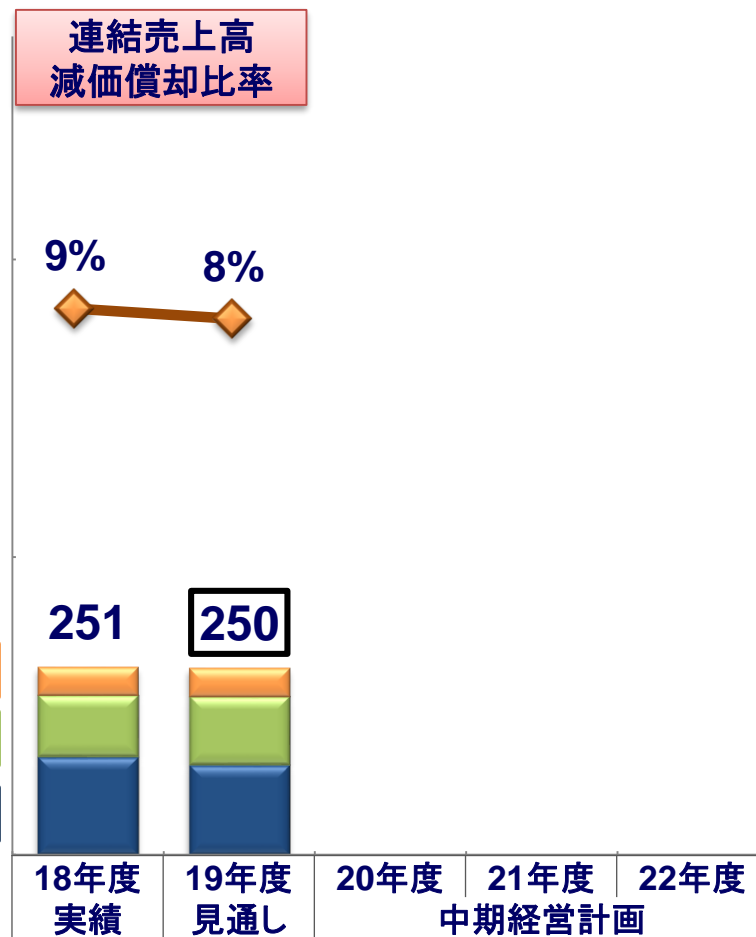
## 設備投資額

(億円)



## 減価償却費

(億円)

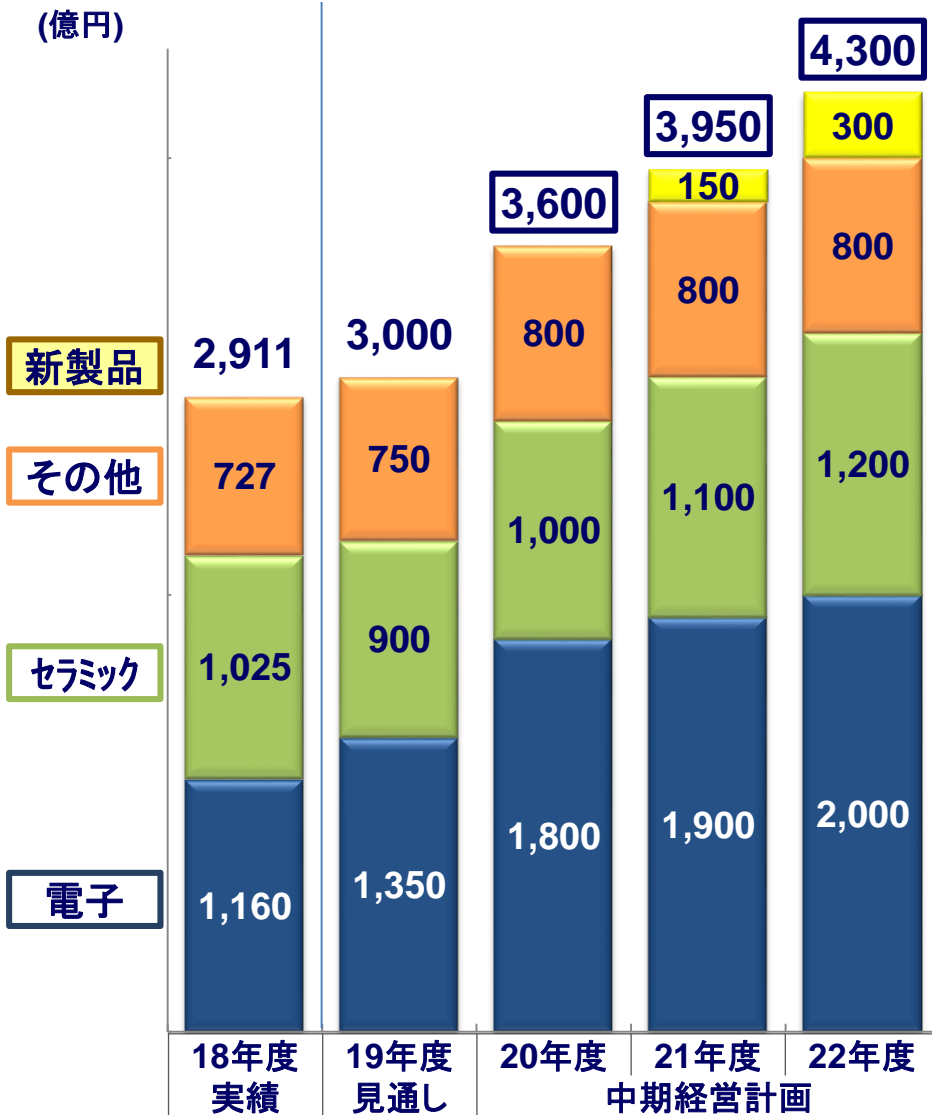


# 中期 業績見通し



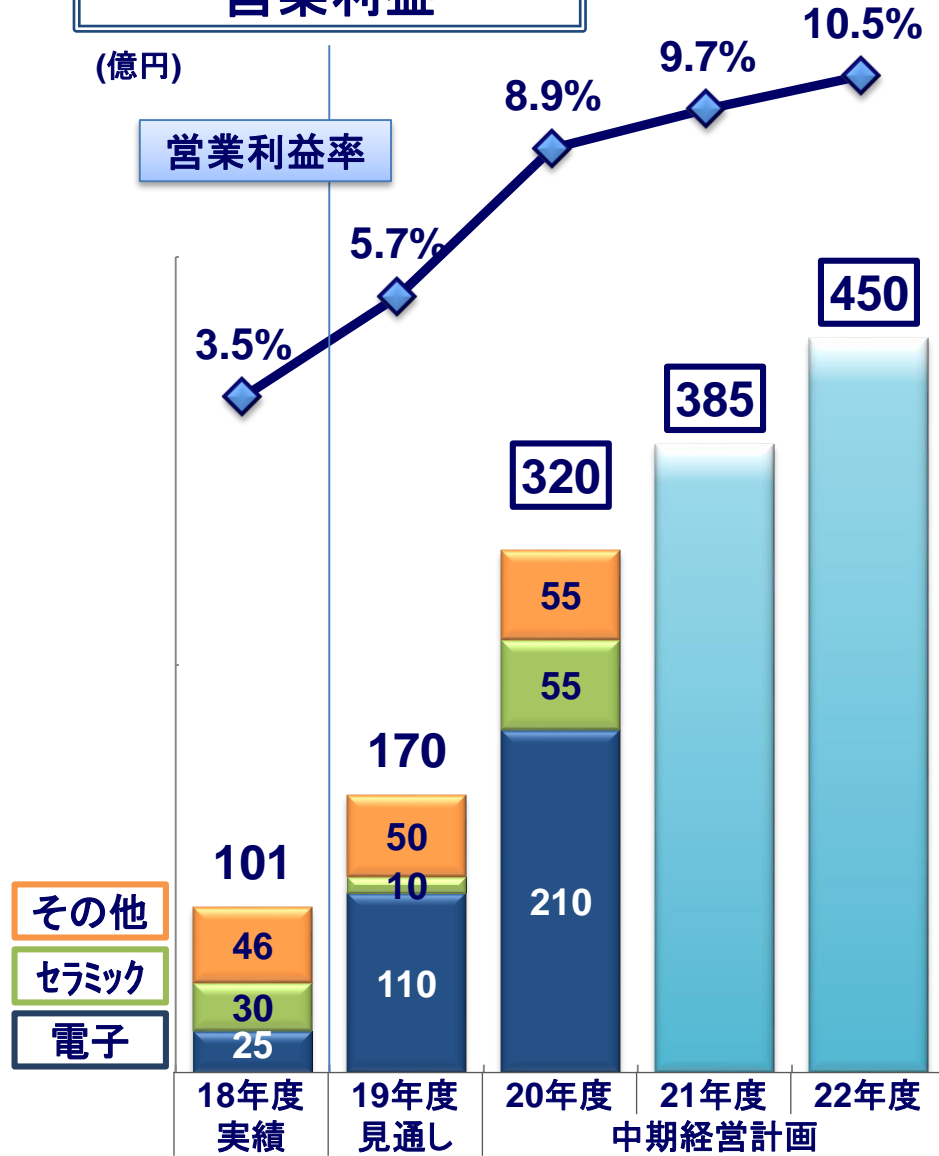
## 売上高

(億円)



## 営業利益

(億円)



# 株主還元

# 株主還元

- 資本配分の考え方として、当面はICパッケージ基板向け大型投資を優先する
- 安定配当を継続する

## 一株当たり配当金

